

◇◇ 研究動向 ◇◇

(※は共同研究)

大坪省三・茨城女短大

※府中市における共同調査

青井和夫・東大

大川健嗣・山形大

※府中市における共同調査

家族ならびに小集団の研究

※親の育児態度と子の personality

※共働き家族の人間関係

青木志郎・東工大

富山県下の明治後期に散居集落から集居集落に再編成した集落の調査研究

岩本由輝・山形大

諏訪製糸同盟の形成・展開——日本における質労働者創出過程の解明のために——

※「産業構造の変化と過疎進行の東日本と西日本における対比研究」(研究代表者・東北大学齊藤晴造教授)

飯島源次郎・北大

農協の組織論的研究

※昭農の発展条件に関する研究(文部省科研)

上田喜三郎・東教大

市町村合併における小学校とその学区

※東京都府中市における共同調査

大沢敏子・明徳短大

戦時下部落会の研究

川口 誠・統研  
農村社会再生産の論理に関する研究  
※農地の所有と移動に関する実証的研究

川越淳二・愛知大

※村落の家族の問題  
村落の家族の問題

川本 彰・明学大

※村落の領域構造  
村落の領域構造

菅野 正・宮城教大

※村落支配の史的展開

※稻作農業の展開と村落構造

加藤正泰・中大

比較社会学の構想のまとめ

※日本社会学会の仏蘭西の学会への紹介（日本社会学会の

事務担当）

柿崎京一・岡短大

企業進出に伴う村落社会の変容——千葉県君津・富津市

地域の事例——

山村社会と家——岐阜県白川村の事例——

※大都市近郊村落の変動分析——東京都府中市の事例——

※公害と地域住民の対応——岡山県倉敷市の事例——

北原龍二・信州大

※東京都府中市の近代篇にかかる諸研究

※岡山県倉敷市における行政委託調査にかかる諸研究

北原糸子

下総牧野における開墾事業と農民

木下謙治・山口大

農村の「地域」についての実証的研究

※農工一体化の実態調査

黒崎八洲次良・北教大

戦後の離村離農と部落の社会構造

戦後の農家の経営と部落のかかわりについて——昭和

一二三四年における一農家を中心にして——

氏神の祭祀組織と村落の構造

島崎 稔・中大

※高度成長期の僻地村落の農民と教育  
後藤和夫・奈女大

※産業構造の変革と近畿農村の変貌  
現代農村における家族解体

※志摩漁村における真珠養殖業の衰退と村落の変貌  
小池基之・慶大

資本主義における土地所有の論理

篠谷春美・北大

資本主義的合理化過程の分析と労働者の意識状況の把握

に關して

斎藤吉雄・東北大

坂本喜久雄・九大

「コミニティ論」の研究

※「集落再編成」の論理と現実

坂井達朗・愛知大

末子相続の社会学的研究

塩本喜久雄・九大

氏神祭祀組織と社会構造

親族組織

※漁村の社会構造——伊勢志摩地方を中心として——

塩入 力・山梨大

組織論（特に軍事組織）

理論社会学（特に機能主義理論）

「日本の都市社会論」

「農民の政治的動向」

※鹿島論査

塩野芳夫・神戸山手短大

近世日本の村落（主として畿内の場合）

塩谷政憲・東教大

都市化と寺社関係——多磨墓地前における寺院の成立を

めぐって——

※府中市の共同調査

菅野俊作・東北大

日本農村の労働市場と農業構造

※「皇室財産と日本資本主義」

※「過疎の比較研究」（特定研究）

田口正己・立正短大

「町村合併と社会変動」の研究

竹田聰洲・同志社大

「近世村落の社寺と神仏習合——口丹波山国郷——」  
(京都法藏館、三月迄に市販予定)

「日本の民俗（京都）」（第一法規、目下原稿執筆中）

※「家」の研究——同志社大学人文研共同研究

民秋

言・白梅短大

大都市近郊における村落社会の変容過程

※東京都府中市史の編纂

戸谷

修・岐阜女短大

マレーシアにおける農村構造について

※東南アジアの近代化の研究——各国比較研究——

鳥越皓之・東教大

戦時下における部落統制

※東京都府中市の共同調査

中村正夫・九大

対馬村落の研究

内藤莞爾・九大

「末子相続の研究」（来年刊行の予定）

家族の理論

※末子相続の総合研究

中井信彦・慶大

維新前後における都市と農村の相互連関に関する研究

中野 阜・東教大

町村制成立前後と市制下の府中の政治構造を比較するための準備

能登大呑地区漁村における通勤者発生以降の定置網経営と部落内政治構造の追跡調査

※府中市史近代篇を機会として始めた近郊都市形成過程に関連する共同研究

※倉敷市内三地区における企業公害関係住民の共同調査

中野芳彦・千葉大

村が変革の拠点となりうるとすればそれはどこに求められるか

※公害と住民運動——新潟市山ノ下地区、千葉県銚子市——  
二宮哲雄・金沢大

北陸農村の社会構造と社会変動  
フィリピン農村の家族と親族

※東南アジアにおける社会・文化変動過程の諸相の研究(一)  
東京外国语大学アジアアフリカ言語文化研究所プロジェクト

※佐渡の村落構造(金沢大学日本海文化研究所共同研究)

似田貝香門・東大

一九三〇年代の農村社会学(とりわけ同族論)が資本主義論争といかかる内的連関を有していたかを、有賀一喜  
多野一鈴木の線でおいかけている。

※「戦後日本の農村調査の研究」(福武先生中心)

※一九三〇年代の農村離農者と中堅企業労働者との関連  
西川善介・専修大

村落社会史の研究、土地所有特に入会林野の研究

西田春彦・大阪大

多次元展開法の多变量解析  
※近畿圏の主成分分析

原 宏・島根大

村落構造と祭祀組織

蓮見晋彦・東大

明治から近年までの村落史の展開をよりかえる

※沖縄村落の研究(九学会連合共同調査)

※戦後日本の農村調査の総括

※農業村落の構造と機能に関する研究

長谷川昭彦・明大

地域農業の変動と農村開発

※近畿北部の社会構造の変動(余出博道氏代表)

※都市化と老人(代表増田光吉氏)

箱山貴太郎

稻荷信仰について、歴史的発展段階とその変容について

産業の発展とからみ合せて見て行く

代参講の変貌の意味について

林 雅孝・山口女短大

民俗調査・漁村調査

※民俗調査

羽藤貴久子・日本看護協会

土地所有と村落構造

※東京都中市における共同調査

星 永俊・愛知教大

近郊農村の社会変動と社会教育活動の課題を研究。あわ

せて、社会運動と教育の問題を究明すべく資料蒐集の段階である。

松尾静文・早大

アメリカ農村社会学におけるコミュニティ論の展開について

柳田民俗学における地域性の把握について

松本通晴・同志社大

村落の解体について

※近畿北部地域における社会構造特質について

樂家

松田苑子・東教大

地域社会と青年団

農業共同化

万野牧男・龍谷大

現代における農村社会の変動——湖東平野の一農村を中心として

心として——

三沢謙一・同志社大

過疎地域の調査（対象地は信州と京都府下）

※京都府下における過疎化と農山村地域開発

宮本常一・武美大

民具の調査研究

宮良高弘・札幌大

東北社会の村落構造について

※九学会連合の調査に日本民俗学会から参加

村武精一・都立大

フィリピンの種族社会から民俗社会へ

※九学会連合調査による沖縄研究

※東アジア村落社会の祭祀的世界

安原茂・成蹊大

農村社会学史、柳田国男から戦後に至るまでの村落研究の視野・アプローチ・方法等についての検討

「戦後農民層と村落構造」について整理すること

※鹿島地域調査（島崎教授を中心として）

※戦後日本農村調査について（福武、島崎教授を中心として）

矢島武・北大

農業経済の Methodologie

※産業構造の変革と稻作經營

※酪農の発展条件に関する研究

※日本における農業経営研究史

山本登・大阪市大

部落問題研究

山本陽三・山口大

「農山村地域開発論」

※農山村地域開発研究会（代表喜多野清一）、①農山村地域開発の実証的研究 ②農工一体化の理想と現実

※「社会の科学」の会（代表山本陽三）、地域生活圈構想と地域の統合・分化

山本英治・東女大

農民組織

※沖縄の村落

※農村調査の総括

横山勝英・関学大

吉沢四郎・中大  
社会構造（ムラ オセ）と未解放部落の関連

奈良山村の変化——過疎を中心に、林業村落の変化に焦点を当てている。

※鹿島開発と村落（地域社会）の変化（島崎・安原会員らと）

若林敬子・人口問研

日本における学区の社会学的研究

※人口移動調査

綿谷赳夫・日大

西ドイツの農民階層分化とマシーネンリング

食品の生産流通の組織化